

北海道大学大学院文学研究院主催FD 講演会

なぜ北大も 男だらけ なのか

Lecture
Japanese
Q&A session
Japanese
or
English

『なぜ東大は男だらけなのか』(集英社新書)の著者が
日本のトップ大学における教員と学生間の
女性・男性比率とその課題について論じます

事前申し込み不要!

先着
200名
まで

※本講演会は文学研究院FDとして実施するのですが、
北海道大学の教職員・学生、一般の方もご参加いただけます。

10/25(金)

開場 12:30

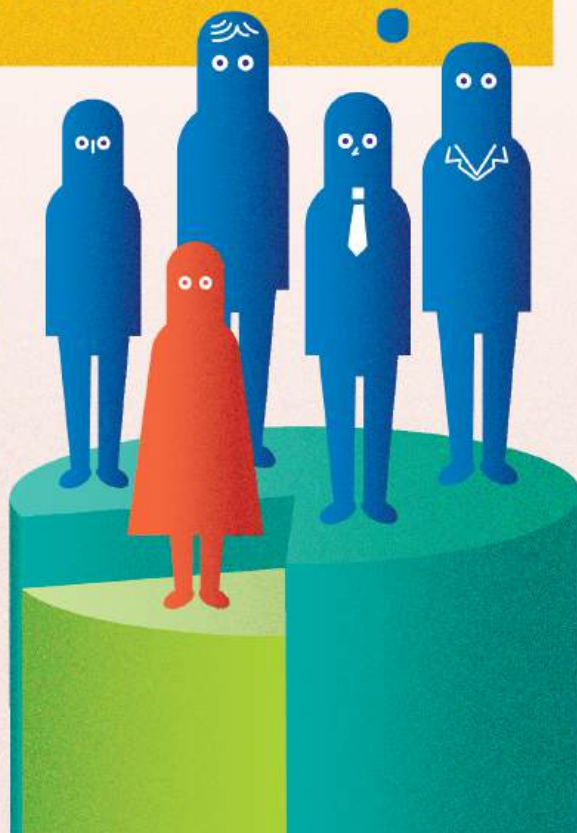
開演 13:00~14:30

北海道大学

クラーク会館

(北海道札幌市北区北8条西7丁目3)

※駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場または
公共交通機関をご利用ください。



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

主催: 大学院文学研究院

共催: ダイバーシティ・インクルージョン推進本部

『なぜ東大は男だらけなのか』の著者、矢口祐人先生と考える

北海道大学大学院文学研究院主催FD 講演会

なぜ北大も男だらけなのか

「北海道大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」(2021年12月発出)は、「すべての大学構成員ひとりひとりが、他者への理解を深め、自らの無意識の差別や偏見に気づき、多様性を受容し包摂する豊かな人間性と高い知性を育み、各々の能力を最大限に発揮する」大学像を謳っています。本講演会は、文学研究院の教員向けFD(教員研修)の一環ですが、学内のその他の教職員や一般の方々にも公開し、女性と男性が平等・公平・公正にすごせる大学づくりについて考えます。



矢口祐人先生
(東京大学副学長)

札幌生まれ。札幌南高校卒、北海道大学を中退し、アメリカのGoshen Collegeを卒業後、College of William and MaryでMA/Ph.Dを取得(アメリカ研究)。1995年-98年まで北海道大学言語文化部講師、98年より東京大学大学院総合文化研究科で教える。現在、同研究科教授、および同大学副学長・グローバル教育センター長。著書に『ハワイの歴史と文化』(中公新書)、『奇妙なアメリカ』(新潮選書)、『なぜ東大は男だらけなのか』(集英社新書)など。



事前申し込み不要!

先着
200名
まで

2024
10/25(金)

開場 **12:30**

開演 **13:00~14:30**

対象 文学研究院教職員
北海道大学教職員・学生
一般の方

会場 北海道大学 クラーク会館
(北海道札幌市北区北8条西7丁目3)



クラーク会館までの
地図はこちら!

※駐車場はございませんので、近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。